

いちのみや探究デー（数学）

【公開授業の内容】

[11月6日(水)6限 理数数学I (有岡桂佑 指導教諭)@1年7組]

単元「中国剰余定理」。整数に関する問題について、中国語における問題と英語による解答を読んで、グループで漢文の読み下し文に直したり、modなどの用語を調べたりして内容を推測し、今後の整数問題への興味・関心を持たせる。

[11月6日(水)7限 数学A&音楽I (山本俊輔:数学・馬場亮介:音楽)@1年3組]

現代音楽に於いて図形による楽譜が存在することから着想を得て、図形と音階についてのルールを与え、図形の性質を様々活用して音楽を作ることを実際に活動させた。

【授業実践者の感想】

(有岡) 異なる教科を組み合わせた学びを通して、生徒たちが新しい視点から数学に取り組む姿に感銘を受けました。漢文や英語の要素に戸惑いながらも、協力と情報収集で理解を深め、英語の読解や合同式の学習に積極的に取り組む姿勢は素晴らしかったです。

(山本) 正解はない、自分たちで決まりを定め良いものを作り出す、という活動に対して積極的に取り組む姿勢に一高生の可能性を感じました。普段の授業の内容を、「遊び心を持って考えてみる」という視点を感じてもらえたかと思います。

【生徒の感想】

・(有岡) 他言語での数学も、日本語とやっていることは同じだと気づき、世界は数学でつながっていると実感しました。自分の知識だけでは分からない部分も多かったのですが、さらに知識を増やして使えるようになりたいと思いました。

・(山本) 音楽と数学のつながりについて今まで考えたことはなかったが、珍しく新鮮で興味を持った。このような発見は多角的な視点が大事だと思った。

理数数学I



数学A&音楽I

